

キートスファーム株式会社

平成24年に設立。令和2年10月に岩手県特別栽培農産物認証、令和3年1月に有機JAS認証を取得し、真の安全安心な食物生産に取り組んでいる。

代表者名：南幅 清功

面積：4.5ha

所在地：岩手県盛岡市

構成員：12名

品目：ミニトマト、かんしょ、キャベツ、ねぎ、きぬさや等(野菜約15品目)

取組の紹介

【土づくりの取組】

- 牛ふん堆肥や豚ふん堆肥の施用と深耕による積極的な土づくりを実践。
- ミニトマト栽培では、ふすまを用いた土壌還元消毒に加え、通路への米ぬか散布で灰色かび病を抑制。ふすまや米ぬかは土づくりにも寄与。

【地球温暖化抑止や生物多様性保全等の取組】

- 資材製造過程の炭素放出量が少ない木骨ハウスを導入するほか、冬期間の施設内加温に薪ストーブを活用し、暖房コストの削減とカーボンニュートラルを両立。今後は、二酸化炭素の更なる排出削減を目指し、薪ストーブによる温水と太陽光発電による自立電源、ヒートポンプを組み合わせた地中加温等を構想中。

【安定出荷・販路確保の取組】

- 認証取得に加え、代表自身の営業活動で販路を開拓。地元スーパーや飲食店、ホテル等のほか、令和3年からはグリーンコープとも取引中。
- ミニトマトやにんじんをジュース等に加工。オンライン等での販売に加え、盛岡市のふるさと納税返礼品に採用。かんしょをペーストに加工し、県内麴店との協同により「食べる甘酒」として商品化。



清功氏(右)と妻の悦子氏(左)



木骨ハウス



ミニトマト・にんじんを加工したジュース

ホームページ・SNS

キートスファームホームページ <https://www.kiitosfarm.com/>

Facebook <https://m.facebook.com/kiitosfarm.morioka/>

